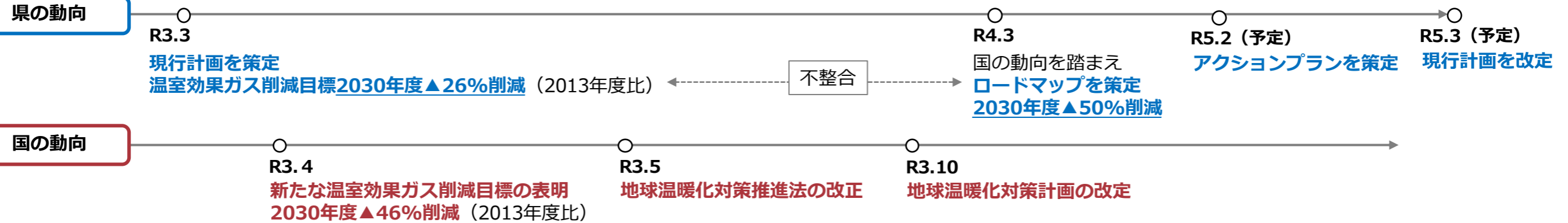


（改訂の理由）

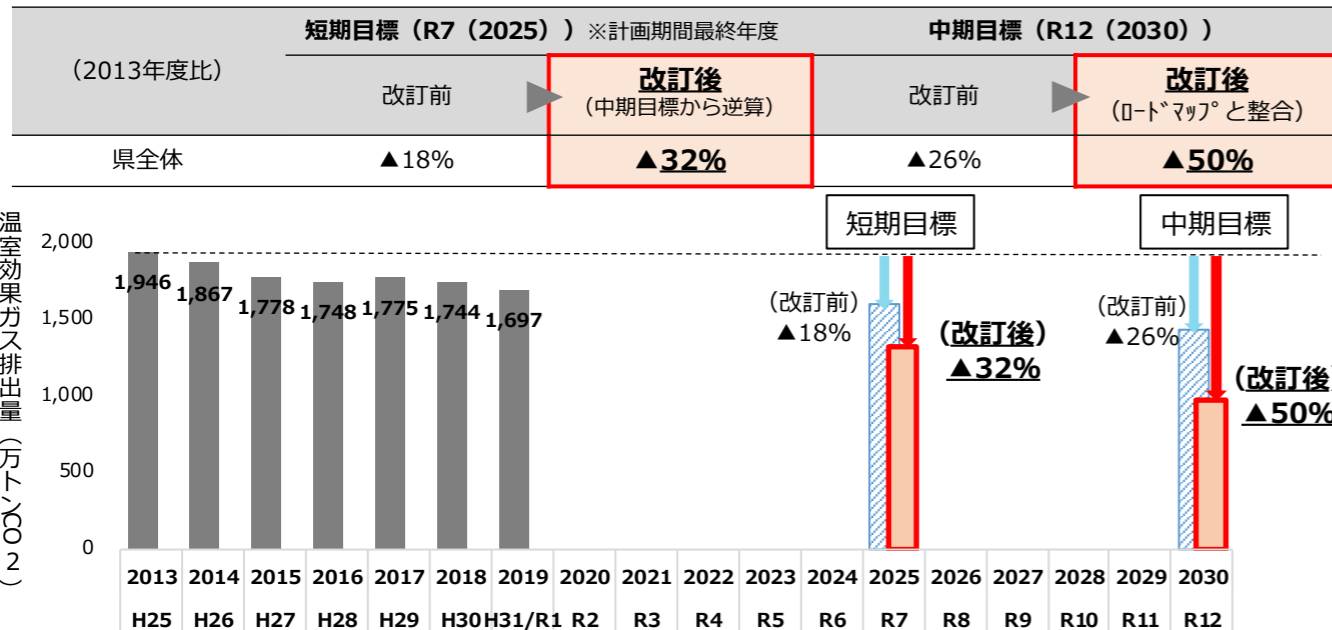
現行計画（R3.3策定）と「2050年とちぎカーボンニュートラル実現に向けたロードマップ」（R4.3策定）等の整合を図るため



（改訂のポイント1）

温室効果ガス削減目標値等の上方修正（第4章「2050年カーボンニュートラル実現を目指す緩和策」関係、以下①～③）

① 温室効果ガス削減目標（県全体）



② 温室効果ガス削減目標（県庁全体）

(2013年度比)	短期目標（R7（2025））※計画期間最終年度		中期目標（R12（2030））	
	改訂前	改訂後	改訂前	改訂後
県庁全体	▲21%	▲26%*	▲29%	▲80%
電力使用に伴う排出	▲25%	▲26%*	▲35%	▲100%*

③ 再生可能エネルギー導入目標

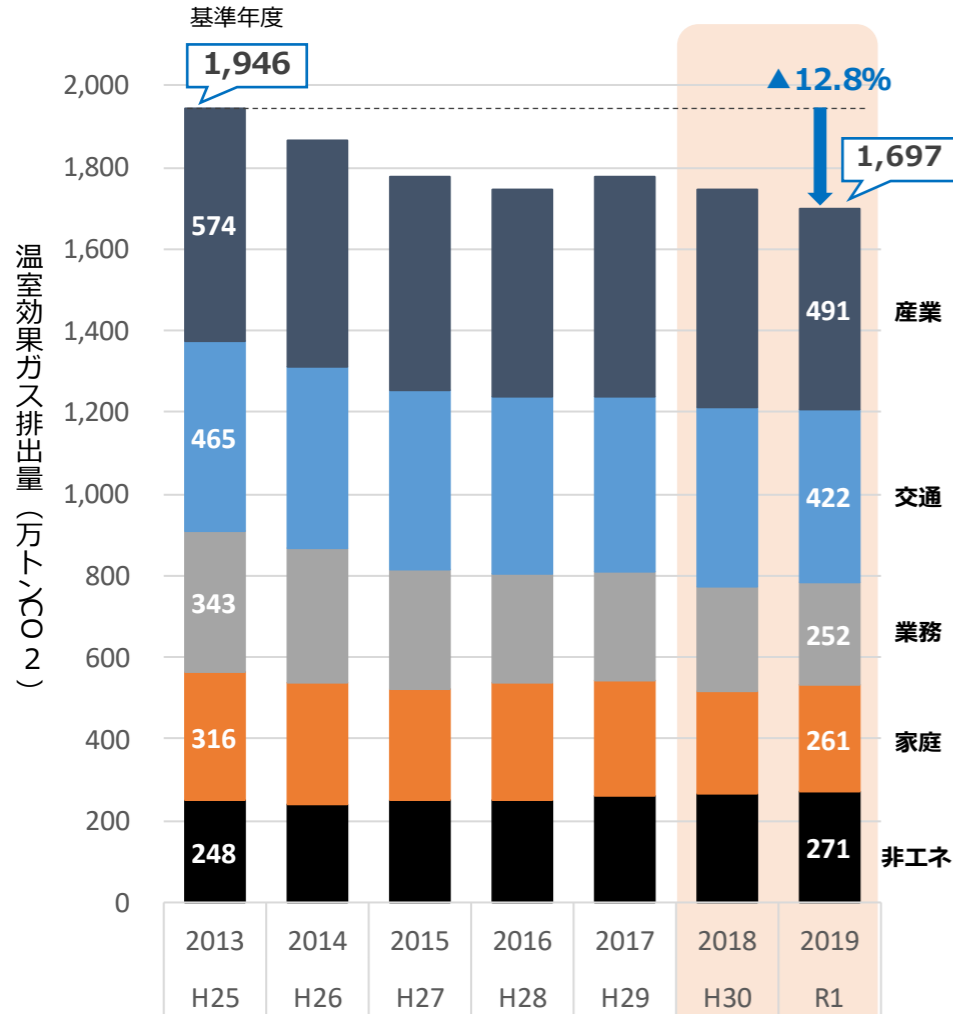
	短期目標（R7（2025））	
	改訂前	改訂後
県全体	330万kW	380* 万kW

※ 現在策定作業中のアクションプランで定める目標値に基づき算出
 ※ 今後の庁内調整の結果次第で、変更の可能性あり

（改訂のポイント2）

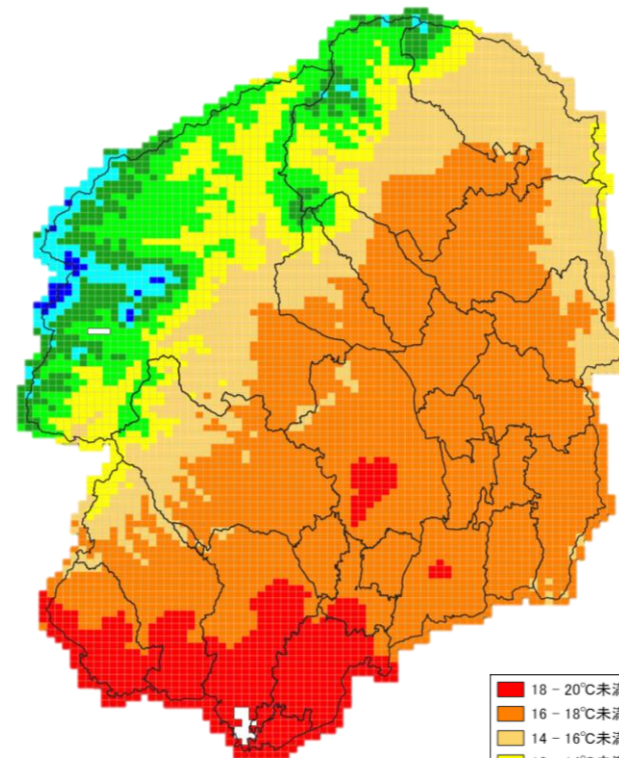
その他、気候変動に関する最新のデータ等を反映（第3章「本県の現状・課題及び施策の方向性」関係、以下①、②）

① 直近の温室効果ガス排出量データ等の追加



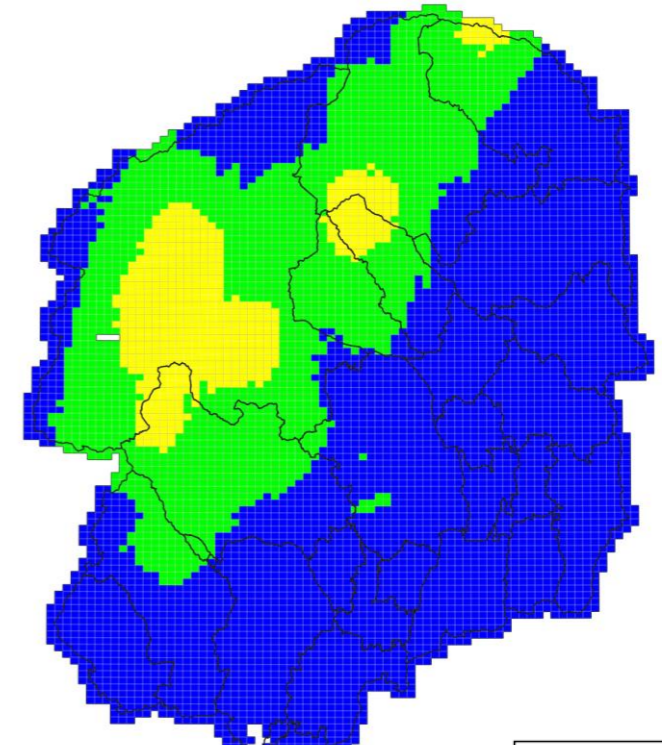
温室効果ガス排出量の推移（部門別）

② 本県における気候変動の高解像度将来予測マップを新たに追加



県全体 平均15.2℃
(20世紀末比+4.4℃)

年平均気温の将来予測（21世紀末）※
(有効な温暖化対策をとらない場合)



県全体 平均0.9日
(20世紀末比+30%)

日降水量100mm以上の年間日数の将来予測（21世紀末）※
(有効な温暖化対策をとらない場合)

※R3年度栃木県第二次気候変動影響評価報告書から引用

（改訂の理由）

ロードマップの内容及び栃木県気候変動対策推進計画の改定内容と整合を図る必要があるため

（改訂のポイント）

温室効果ガス削減目標値等の上方修正

（第3章「施策の展開」1 脱炭素社会の構築と気候変動への適応を目指す「とちぎ」（1）温室効果ガスの排出削減関係）

項目		目標〔R7(2025)〕	
改訂前	改訂後	改訂前	改訂後
温室効果ガス排出削減率（％） 〔H25(2013)年度比〕	変更なし	18.0	32.0
エネルギー消費削減率（％） 〔H25(2013)年度比〕	変更なし	12.0	21.4
再エネ電力自給率（％）	変更なし	26.0	35.2 ※
次世代自動車※ ¹ 新車購入率（％）	電動車 ※ ² 新車購入率（％）	50.0	50.0
再生可能エネルギー設備導入容量 （万kW）	変更なし	330	380 ※
県内民有林の間伐面積（ha）	変更なし	3,500	変更なし

※ 現在策定作業中のアクションプランで定める目標値に基づき算出
 ※ 今後の庁内調整の結果次第で、変更の可能性あり

※ 1 電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車、クリーンディーゼル車等の環境負荷の低い自動車

※ 2 **電気を動力源として使う自動車。電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグイン・ハイブリッド自動車、燃料電池自動車がある。**

(参考) 今後のスケジュール

令和4 (2022) 年
11月

12月

令和5 (2023) 年
1月

2月

3月

4月

気候変動対策推進計画・
環境基本計画の見直し

目標値等の庁内調整

2/10
環境審議会
専門部会

3/下旬
環境審議会
(答申)

決定・公表